



# 名護屋城周辺 町歩きマップ



名護屋城



山里丸

当時 秀吉の住んでいた所 (写真④)

秀吉の側室の「伝沢局」が由縁  
加藤清正が 朝鮮半島から  
持ってきた秀吉が植えたというソウテンツがある！  
戦争が起ると元気がなくなるらしい

伝沢寺



JA



太陽井戸  
秀吉も飲んだが地味な水で茶道にも使われたかも (写真②)

秀吉が植えた桜  
種類：八重桜  
樹齢：400年  
伊達政宗が持ってきた桜を秀吉が植えたと伝わる (写真①)



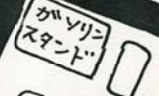
開



前田利家



海産物や野菜などが売ってあるのでお土産はここで!



(写真⑤) このあたりには「平野町」という地名が残っています。今では通れません

この島があった秀吉が舟遊びしていた所! (写真③)

ポスト



小西行長

南蛮人



南蛮人がいて買った物ではないかも!

徳川家康本陣跡

園の片側に石垣がありました。

朝鮮戦争の戦没者の慰霊碑もある

「竹の丸跡」の石碑もある

道沿いの石少利が散らばっている所は当時の堀の足跡

当時「繁華街」があった地域 (今でも番屋町という地名が残っています) 丘の上から長い坂道が続いています (写真⑥)

狭い道に漁師町の雰囲気があります

公園を囲む半円形の道路は当時の舟着場のなごりです (写真④)

徳川家康 専称寺

昔の手水鉢が今でもある



古里神社 (写真⑦)

港全体を見渡す事ができる

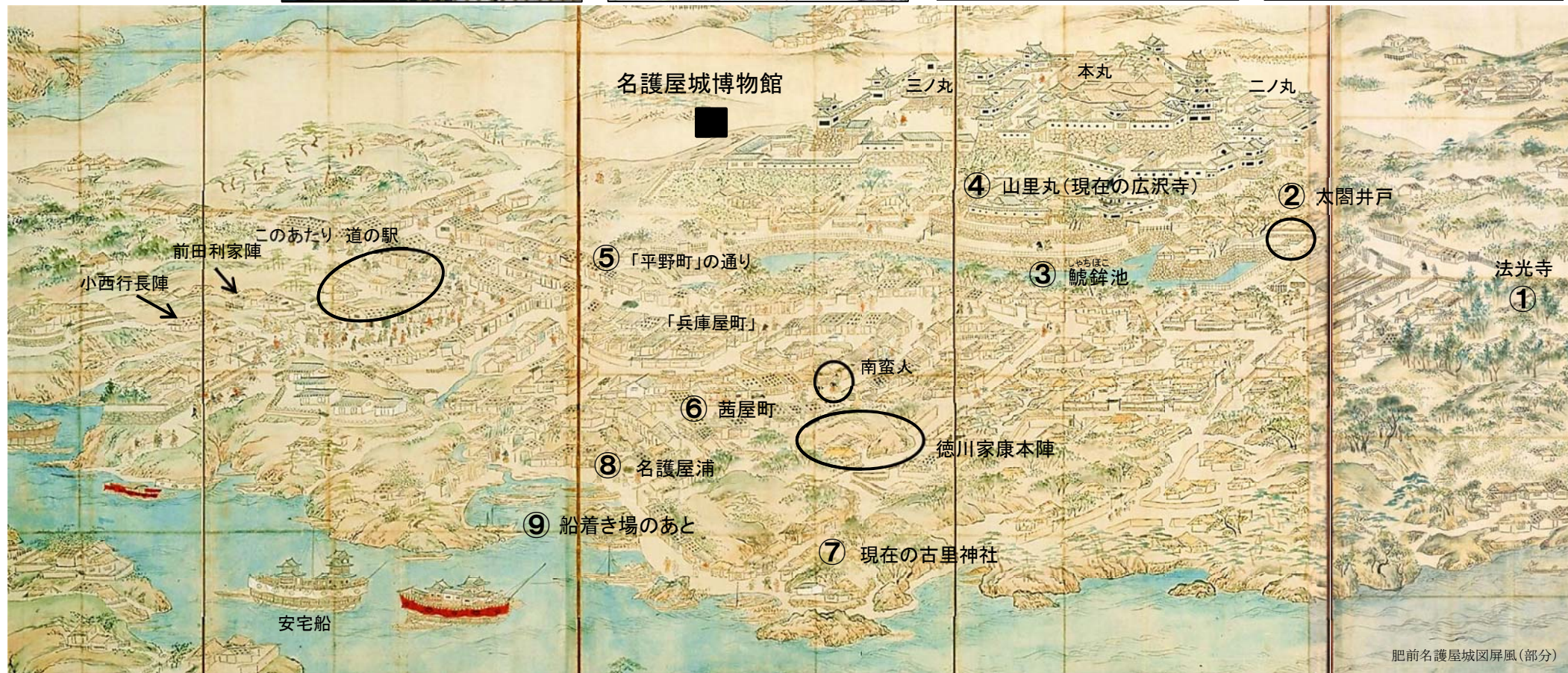
お店

常陸国(茨城県)佐竹氏の家臣である平塚遣俊の手紙には「海沿いの岸には大名たちが陣を設け、野も山もすき間が無いほどだ」  
町中に大坂・京場の商人がこぞとく集まり、何でも望みのものは手に入る」  
などと町のにぎわいについて書かれています。

この地図は 佐賀県立唐津青翔高等学校 2年地域文化系生徒6名が 博学協働授業 「日韓交流史」で制作しました。 ぜひ町歩きにご利用ください。 (\*この地図を利用して迷っても怒らないでくださいね♡)



「肥前名護屋城図屏風」のうち、  
名護屋城と城下町の部分を  
掲載しています。  
現在の様子を写した写真と  
ともに、「町歩きマップ」と比較  
しながらご覧ください。



肥前名護屋城図屏風(部分)

